

広 報 **アグピ**

2015

8月1日号

No.1131

■夏の風物詩、スイカ割り

城山保育園で7月14日、園児たちが坂部いきいきクラブの会員の方とスイカ割りをしました。友だちや先生らの声援を受け、会員の方と一緒にカー杯スイカを割る園児たち。スイカにヒビが入ったり、割れたりすると歓声が上がりました。スイカ割りが終わった後は、真っ赤に熟したスイカをみんなで食べました。



主な内容

- ②～⑤ **ホタル特集**
ホタル調査の結果と子どもたちが描いた「ほたるポスター」入選作品などを紹介。
- ⑥～⑦ **マイナンバー(個人番号)制度のお知らせ**
マイナンバー(個人番号)の「通知カード」などについてお知らせします。
- ⑧ページ **臨時福祉給付金のお知らせ**
本年度も住民税が非課税の方に臨時的な給付金を支給します。
- ⑳ページ **あぐいふれあい盆踊りの夕べ**
今年も8月16日にふれあいの森で開催。輪になって一緒に踊りましょう。



阿久比町
マスコットキャラクター **アグピー**

後世に残したい 阿久比のホタル

初夏の訪れを告げるかのように
淡い光を放ちながら飛ぶホタル。
今年も町内で美しい光の舞を見る
ことができました。



ホタルは淡い光で見るものの心を癒し、安らぎを与えてくれる生き物です。人々に愛されてきたホタルも、人間の生活が便利になるにつれ、幻想的な光を見ることが出来る場所は減ってしまいました。

ホタルは環境の変化に敏感です。豊かな自然環境に生息するホタルは「環境のバロメーター」といえます。

阿久比町では昭和58年から「ホタル飛びかう住みよい環境づくり」を目指し、町内に生息しているヘイケボタルの発生状況や生態などの調査研究を行っています。

今年もヘイケボタルの生息分布調査を6月下旬から、小・中学校の児童、生徒をはじめ多くの皆さんの協力を得て行いました。（調査の結果に基づく分布図を次のページに掲載しています。）

6月19日から21日までの間、ふれあいの森ホタル養殖場を夜間開放して「ほたる観察会」を行いました。3日間で約2,500人の方が来場し、訪れた皆さんは専門員の説明を聞きながら、淡い光を放ち美しく舞うホタルに見入っていました。また6月23日に東部小学校で行われた「ホタル鑑賞会」には、約900人の来場者がありました。

さらに、ふれあいの森体育室では6月6日から21日まで「ほたるポスター作品展」を行いました。小・中学校の児童、生徒から、ホタル保護を啓発するポスターを募集し、優秀作品など127点を展示しました。（4・5ページに最優秀作品2点と優秀作品10点を紹介しています。）

ホタルの光を絶やさないためには、普段からの心掛けが大切です。例えばゴミを拾う、ゴミのポイ捨てをしない、川を汚さないなどが挙げられます。

ホタルは心を癒してくれるだけでなく、命の大切さ、自然の大切さを教えてくれます。これからも、町全体で保護活動に取り組み、幻想的なホタルの光を次世代へつなげることができるよう努めていきましょう。

「ホタルボランティア」を募集

自然やホタルに興味のある方など、少しでもホタル活動や飼育活動に協力していただけるボランティアを募集しています。

- 活動内容
 - ▽ホタルの飼育活動補助
 - ▽巻貝類の調査、確保
 - ▽その他活動の援助 など

■問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111 (内317)



ふれあいの森「ほたる観察会」



ほたるポスター作品展の様子



明るい部屋でホタルの生態を観察



東部小学校「ホタル鑑賞会」

6月24日から26日までと7月1日から3日までの6日間、小・中学校の児童、生徒と町民の皆さんの協力で、生息分布調査を実施しました。調査の結果は、下図のとおりです。

平成27年度
阿久比町ホタル分布図

幼虫のエサ（巻貝）の情報を提供してください

今年もふれあいの森の「ホタル養殖場」と東部小学校の「ホタルと出会う部屋」では、たくさんの幼虫が生まれました。

ホタルボランティアの協力で幼虫のエサとなる巻貝を捕っていますが、なかなか確保できません。

田んぼや水路などで小さな巻貝（ヒメモノアラガイ※など）やタニシがたくさんいる場所を見つけたら、ぜひ教えてください。

※ 黒っぽい殻高1センチメートルほどの巻貝

■ 問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111 (内317)

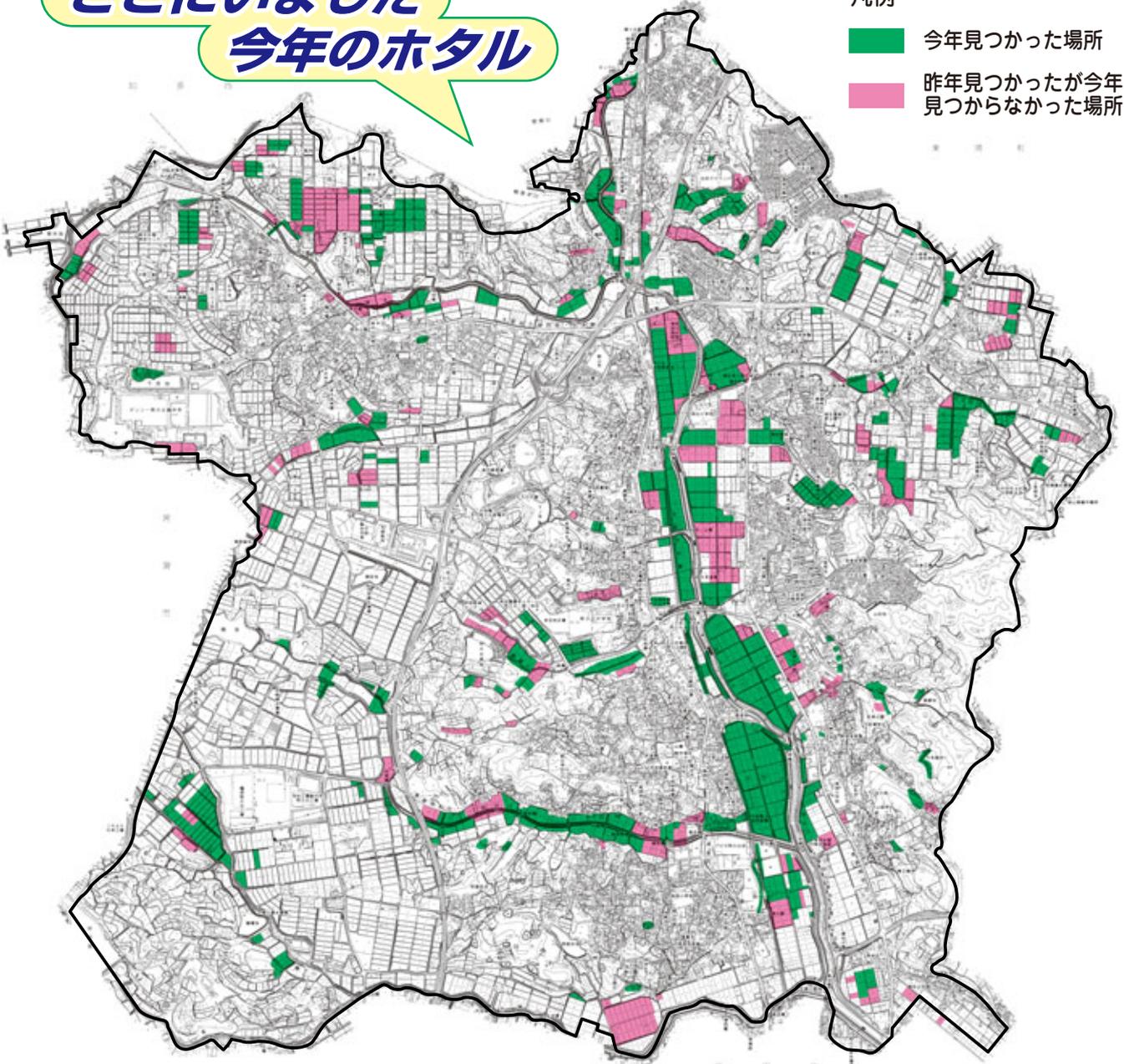


アグビー

ここにいました
今年のホタル

凡例

- 今年見つけた場所
- 昨年見つけたが今年見つからなかった場所



平成27年度「ほたるポスター」入選作品

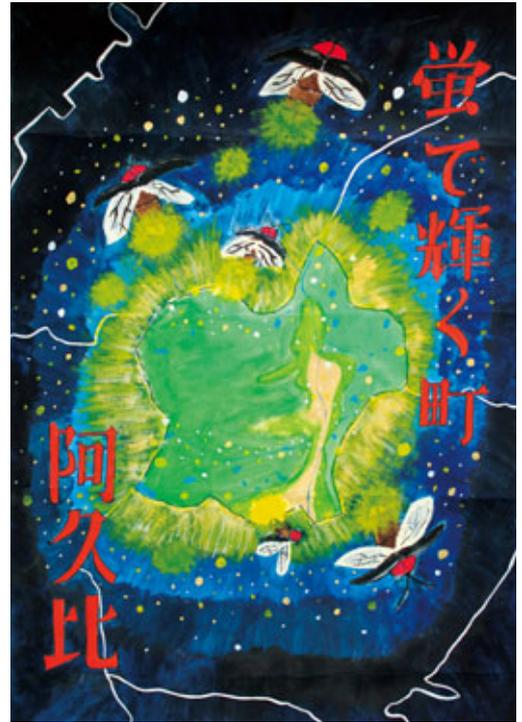
～みんなで守ろう 阿久比のホタル～



ふじい まさみ
藤井 聖巳 (東部小6年)

ホタルを通じて身近な自然環境保護に対する意識を高めてもらおうと、町内の小学校4・5・6年生、中学生から「ほたるポスター」を募集しました。応募総数737点の中から最終選考で最優秀作品2点、優秀作品10点、佳作10点が選ばれました。入選者の皆さんを紹介します。(敬称略)

最優秀作品
2点



にいみ ゆほ
新美 佑歩 (阿久比中2年)



にいみ ようせい
新美 陽生 (東部小5年)



くわやま さゆか
栗山 紗裕香 (東部小6年)

優
秀
作
品
10
点



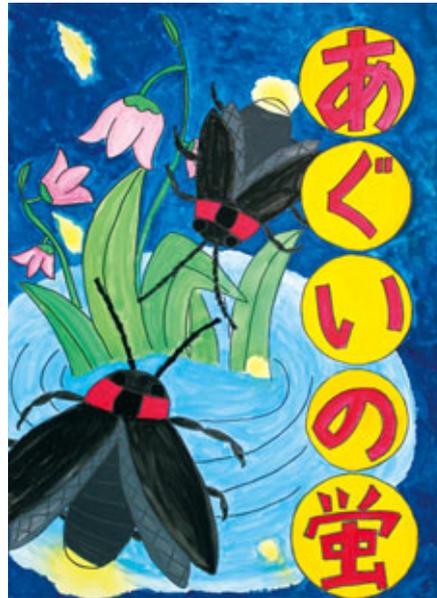
ふじい まなみ
藤井 愛巳 (東部小6年)



いなば あつや
稲葉 篤也 (英比小4年)



やすい もあ
安井 萌亜 (英比小6年)



やまもと めい
山本 芽依 (英比小6年)



たけうち りょうと
竹内 稜人 (草木小4年)



おかもと わかな
岡本 和佳奈 (南部小6年)



まつおか
松岡 あかり (南部小5年)



しんむら かのん
新村 花音 (阿久比中3年)

佳作
10点

東部小学校	4年	せいけ 清家	りょうま 僚真
英比小学校	5年	なかむら 中村	ことり 采理
草木小学校	5年	せき 関	なのほ 七葉
草木小学校	5年	つづき 都築	ひなた ひなた
草木小学校	6年	いいみ 飯味	かな 華菜
南部小学校	4年	かわず 河津	みさき 美咲
南部小学校	5年	かもした 鴨下	ななみ ななみ
南部小学校	6年	さとう 佐藤	いっ 一颯
阿久比中学校	1年	しんかい 新海	なるみ 成実
阿久比中学校	3年	さかきばら 榊原	ゆい 唯

マイナンバー（個人番号）制度が はじまります パートⅡ

10月から皆さんにマイナンバー（個人番号）の「通知カード」が届きます。確実に受け取ることができるよう、次の順番で手続きを行い、確実に「通知カード」を受け取りましょう。



マイナンバー
マイナンバー制度マスコットキャラクター
“マイナちゃん”

ステップ① 住所確認

▽「通知カード」（皆さん一人一人に割り振られた12桁のマイナンバー（個人番号）をお知らせする紙製のカード）は、原則として住民票の世帯ごとでお送りします。

※ 東日本大震災の被災者、ドメスティック・バイオレンスなどの被害者、長期の入院や入所が見込まれる方などは、居所情報登録申請書を9月1日から30日（必着）までに住民基本台帳登録市町村へ提出することで送付先の変更ができます。

▽住民票の住所と異なるところにお住まいの方は、受け取ることができないことがありますのでご注意ください。

ステップ② 書留の中身を確認

▽マイナンバーは、簡易書留で届きます。以下の3つのものが入っているか確かめましょう。

- マイナンバーの「通知カード」
- 「個人番号カード」の申請書と返信用封筒
- 説明書

▽届いた「通知カード」は、紛失しないように大切に保管してください。「通知カード」を紛失した場合、再交付を受けるためには手数料が必要です。

ステップ③ 個人番号カードを申請（個人番号カードが必要な方のみ）

▽申請すると、平成28年1月以降、「個人番号カード」を取得することができます。申請方法は主に2通りあります。

① 郵送で申請

個人番号カードの申請書にご本人の顔写真を貼り、返信用封筒に入れて郵便で申請

② オンラインで申請

スマートフォンで顔写真を撮影し、所定のフォームからオンラインで申請

個人番号カードとは …無料で取得でき、本人確認に利用できる公的身分証明書

▽ICチップのついたカードの表面に、氏名、住所、生年月日、性別、顔写真が掲載され、裏面にマイナンバー（個人番号）が記載されます。

▽本人確認のための身分証明書として利用できるほか、e-Taxなどの電子申請が行える電子証明書も標準搭載されます。



※ ステップ3以降の詳細については後日、広報あぐいでお知らせします。

10月に書留で皆さんの手元に届く「通知カード」

● 法律で認められた者以外の者が個人番号をコピーすることは、法律で禁止されています。また記載事項を改ざんした場合は、法律により罰せられます。

● この通知カードを所持された方は、お手数ですが、下記連絡先までご連絡ください。

● 《連絡先》個人番号カードコールセンター☎0570-783-578
この通知カードは、個人番号カードの交付を受けるときは市町村に届納しなければなりません。

マイナンバー

←切り離す際は丁寧に切り離してください。

通知カード

個人番号 0123 4567 8901
氏名 番号 花子

住所 ○○県△△市□□町○丁目△番地 1-1-1

平成5年3月31日 生 性別 女
発行日 平成27年10月00日

△△市長
A123456789

↑この通知カードは、個人番号カードの交付を受けるときは市町村に届納しなければなりません。

表面の内容に誤りのないことを確認しましたので、個人番号カードの交付及び電子証明書の発行を申請します。

申請日 年 月 日

申請者氏名 (自署) 印

● 以下の電子証明書の詳細については、同封の「ご案内」をご覧ください。

発行を希望しない電子証明書がある場合、下の口を黒く塗りつぶしてください。

署名用電子証明書 ※ 不要 ※15歳未満の方、成年被後見人の方には原則発行されません。

利用者証明用電子証明書 ※ 不要

【ご注意】電子証明書は、e-Tax等の電子申請、マイナンバーへのログイン、コンビニ交付サービスなど多様なサービスを提供するためのものです。口を黒く塗りつぶす場合は、電子証明書の機能が搭載されないこととなります。

代理人記載欄	ふりがな	代理人氏名 (自署) 印	本人との関係	
		代理人住所		(電話番号:)

顔写真貼付欄

サイズ
(縦 4.5cm × 横 3.5cm)

- 最近6ヶ月以内に撮影
- 正面、無帽、無背景のもの
- 裏面に、氏名、生年月日を記入してください。

● 15歳未満の方、成年被後見人の方が申請を行う場合は、法定代理人の方が、以上の「代理人記載欄」にご記入ください。

● 申請の際は、同封の「ご案内」をご覧ください。

● 表面の記載事項のうち、*印の付いた項目に誤りや変更がある場合、申請は受付できませんので、本申請書は返付せず、お住まいの市町村窓口にお問合せください。

● 切り取った本紙は、お問合せの際に必要となりますので、通知カードと併せて大切に保管してください。

個人番号カード交付申請書
兼 電子証明書発行申請書

△△市長宛
(地方公共団体情報システム機構 宛)

申請書ID 1234 5678 9012 3456 7890 123

番号 花子
氏名

住所 ○○県△△市□□町○丁目△番地 1-1-1

生年月日* 平成5年3月31日 性別* 女

【代替文字情報】

電話番号 外国人住民の区分

在留期間等 満了日の有無 - 在留期間等 満了日 -

右欄の点字表記を希望する パンゴウ ハナコ

※最大11文字まで(電点等は1文字)

※上に入力されている情報は、平成00年00月00日現在のものです。

左のQRコードを読み取るとスマートフォン等から交付の申請ができます。

申請書 ID 1234 5678 9012 3456 7890 123

右のQRコードは製造管理用です→

10000019 01/01
3190110000019#

視覚障がい者用
音声コード

※ 個人番号カードの交付には「通知カード」が必要です。なくさないように大切に保管してください。

問い合わせ先

▽通知カード・個人番号カードに関する問い合わせ

住民福祉課戸籍住民係 ☎(48)1111 (内225)

▽マイナンバー(個人番号)制度に関する問い合わせ

コールセンター(通話料がかかります。) ☎0570(20)0178 (全国共通ナビダイヤル)
受付時間 月曜日～金曜日の午前9時30分～午後5時30分(土曜日、日曜日、祝日、
年末年始を除く)

マイナンバーのホームページ

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>

臨時福祉給付金のお知らせ

○消費税率引き上げの影響などを踏まえ、住民税が非課税の方に臨時的な給付金を支給します。

支給要件

- 支給対象者（原則として以下の要件を全て満たす必要があります。）
 - ▽平成27年1月1日時点で阿久比町にお住まいの方（住民票がある方）
 - ▽平成27年度分の住民税が課税されていない方
 - ※ 課税されている方に生活の面倒を見てもらっている方は除きます。
 - ▽生活保護を受けていない方
- 支給額 対象者1人につき 6,000円
 - ※ 給付金の支給は、10月上旬を予定しています。

申請方法

- 申請先 阿久比町役場住民福祉課社会福祉係「臨時福祉給付金」窓口
- 申請期間 8月3日(月)～12月4日(金)の土曜日、日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分
 - ※ 申請期間を過ぎると、申請を受け付けられません。
- 申請方法 窓口へ提出または郵送（12月4日消印有効）
- 注意事項 原則として申請期間外の申請、平成27年1月1日時点で阿久比町に住民票のない方の申請は受け付けられませんのでご注意ください。

申請書類について

- ▽必要事項を記入し、押印した申請書（対象者には7月末に郵送）
 - ※ 対象となる方全員の押印をお願いします。
- ▽本人確認できる書類（運転免許証、パスポート、在留カードなどの写し）
 - ※ 対象になる方全員分をお願いします。
- ▽指定した口座が確認できる書類（金融機関、口座番号、名義人が分かる通帳かキャッシュカードの写し）
 - ※ 昨年度と同じ口座への振り込みを希望される方は不要です。
- ▽町外に扶養者がいる場合には、その扶養者の非課税証明書
 - ※ 代理人申請の場合、申請される方によって必要書類が異なります。一度お問い合わせください。



「臨時福祉給付金」の “振り込め詐欺”や“個人情報の詐取”にご注意ください

自宅や職場などに市区町村や厚生労働省、愛知県（の職員）などがかたった電話がかかってきたり、郵便が届いたりしたら、迷わず、お住まいの市区町村や最寄りの警察署（または警察相談専用電話（#9110））に連絡してください。



問い合わせ先

- 申請方法に関する問い合わせ先
阿久比町役場住民福祉課社会福祉係
〒470-2292 阿久比町大字卯坂字殿越 50 番地
☎0569(48)1111（内306・346）
- 制度に関する問い合わせ先
厚生労働省 給付金に関する専用ダイヤル ☎0570(037)192



自然をいつくしむ心とほたるの光を次世代へ

第27回 2015 ほたるサミット in 米原に参加

「第27回2015ほたるサミット in 米原」が、6月13日に滋賀県米原市で開催されました。全国6市町（滋賀県米原市、和歌山県紀の川市、岡山県真庭市、福岡県北九州市、山口県下関市、愛知県阿久比町）が集まり、阿久比町からは町長らが参加しました。

今回のほたるサミットは、育まれてきた多様な暮らしや文化を将来にわたり継承し、限りある自然を大切に守り育て、自然環境を悠久に守る道を模索するため、「ほたるが舞うまち 守り伝える自然と歴史～引き継がれし100年の想いを次世代へ～」をテーマに開催されました。

天の川ほたる太鼓保存会による「ほたる太鼓」から始まり、山東小学校の児童が、ホタルの飼育・学習に加えて、「天の川ほたるまつり」などに参加し、ホタルの保護、環境の保全を呼び掛けながら行進する“ほたるパレード”や、まつりの際に飾られるあんどん作りを行っていることを報告しました。そのほかに鴨と蛍の里づくりグループ、ニナプロジェクトなどの団体による活動報告も行われました。



引き継ぎのあいさつをする町長

ほたるフォーラムでは参加6市町長らによる市町の紹介、パネルディスカッションでは、「ほたる保護の歴史と次世代への継承」をテーマに話し合いが行われました。最後に共同宣言が発表され、自然の大切さを学ぶ教育環境づくりの推進に努め、自然をいつくしむ心とほたるの光を次世代へつなげていくことなどを確認しました。



活動報告をする山東小の児童たち

来年は阿久比町で

“ほたるサミット”は、平成元年から毎年参加市町の持ち回りで開催されており、次の開催地が阿久比町に決まりました。

阿久比町からホタルの保護を通じ、環境保全の推進について発信していきます。

犯罪や非行のない明るく住みよい社会へ

社会を明るくする運動・青少年健全育成推進大会が7月5日、勤労福祉センター（エスペランス丸山）で開かれました。

「家庭や地域で今、思うこと」を発表主題として、寺田乙香さん（英比小6年）、平野由梨さん（南部小6年）、榊原周耶さん（阿久比中3年）、都筑健吾さん（阿久比中3年）、田原涼輝さん（阿久比高2年）、吉澤口コさん（阿久比高2年）が、約300人の参加者の前でそれぞれの思いを堂々と語りました。その他に「社会を明るくする運動」標語作品の表彰式、アトラクションが行われました。大会の最後には、関香津美更生保護女性会会長が大会の宣言文を読み上げました。



「社会を明るくする運動」標語作品優秀作品（受賞者は全て阿久比中1年）

【最優秀賞】

「どうしたの？ 一声かける 勇気持て」 星野 琳香

【優秀賞】

「種まいて 育てていこう 阿久比の未来」 田中 瑠音

「イジメゼロ 明るい世界へ 踏み出そう」 澤田 真優

「優しさの はじめの一步は 助け合い」 鈴木 風花

【入選】

「つなごうよ 明るい未来の 道しるべ」 川本 菜帆

「思いやり それが私に できること」 杵島 望

「感謝の気持ち 言われるように 言うように」 渡邊 周佑

「やめようと 言えるあなたは すごい人」 山本 緋月

「感謝する いつでも思おう その気持ち」 花井 亜美佳

「犯罪が 起きないときが きてほしい」 谷田 翔一

「ありがとう 言われた心は あったかい」 櫻井 紗華

「素敵な笑顔 輝く未来への 第一歩」 山本 舞歌

「みんなの笑顔 一日一日 大切に」 富満 翔

「あいさつで 犯罪非行 なくそうよ」 山本 健人

オアシススケッチ

Oasis sketch

●中日書道展で大賞を受賞



〈町長に受賞報告をした江川さん(右)〉

第65回記念中日書道展で、約4,500点の作品の中から大賞に選ばれた町文化協会所属「翠の会」代表の江川翠苑さん(福住)が、6月30日に町長室を訪れました。出品に当たり、小野湖山の漢詩「愛詩」を選び、文字の配置をどうするかなど悩みながら、4カ月ほど費やし作品を仕上げた江川さん。「出品26年目に、まさか大賞をいただけるなんて夢のようです。涙が出るほどうれしかったです」と受賞の喜びを町長に語りました。江川さんが「黒々とした墨を使い、力強さと流れのある筆使いに気を付けながら仕上げた」と話す受賞作品は、8月4日から中央公民館で展示されます。

●アイガモさん、お仕事がんばって



〈稲葉さん(左)とアイガモを放す園児たち〉

アイガモ農法などを行っている農家の稲葉清仁さん(坂部)が耕作する田んぼで、英比保育園の年長児約60人が、アイガモを田んぼに放すお手伝いをしました。園児らは稲葉さんからアイガモの触り方などを教えてもらった後、一人一羽ずつアイガモを優しく抱え、田んぼに放ちました。田んぼの中を気持ちよさそうに歩いたり、泳いだりするアイガモと一緒に田んぼの中を駆け回ったり、泥だらけになりながらカエルやアメンボを捕まえたり、友だちと追いかけて遊んだりして思い切り遊びました。園児たちが遊ぶ田んぼには楽しそうな笑い声が響いていました。



楽しいパネルシアターを聞く園児たち

●歌や踊りで七夕を祝う

南部保育園で7月7日、七夕を祝う「たなばた会」が行われました。「みんなで幸せに暮らせよう」など、おうちの人と書いた短冊や園児たちが作った七夕飾りがついたササが飾られた遊戯室で、七夕の言い伝えをパネルシアターで聞きました。そして、願い事が叶うようにと元気いっぱい“たなばたさま”などを歌ったり、七夕まつりのために練習してきた踊りを年齢ごとに披露したりしてお祝いました。



参加者たちは魚捕りに夢中でした

●豊かな草木川で魚捕り

「住民税1%町民予算枠制度」を利用した、草木川環境保全グループなど主催の「草木川で魚捕りをしよう!」が7月11日に行われました。梅雨の合い間の青空に恵まれたこの日は、約140人が参加し、親子や友だち同士などで腰まで水につかりながら魚捕りを楽しみました。タナゴ、オイカワ、カダヤシ、ヨシノボリ、ヌマチブ、カマツカ、ドジョウなど多くの種類の魚が捕れ、草木川の豊かな自然を再確認できました。



太鼓を教えてもらう園児たち

●和太鼓の力強い響きに触れる

草木保育園で6月30日、保護者会主催の「お楽しみ会」があり、園児たちは「和太鼓かつみ」の力強い演奏を聞きました。迫力ある和太鼓のリズムに合わせて、太鼓をたたきまねをする園児たち。演奏後、太鼓のたたき方を優しく教えてもらい、遊戯室いっぱい力強い音を響かせました。和太鼓かつみの代表者は「演奏を聞いて、園児たちが少しでも太鼓に興味をもってくれたかな」と話しました。

全国へ発信190

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

生活・健康部発 平成26年度活動報告

「生活・健康部」は、子どもたちの健全育成のためにさまざまな取り組みを行っています。平成26年度の取り組みをいくつか紹介します。

幼保小中高一斉あいさつ運動 6月と11月に実施

進んであいさつができるよう年2回、町内すべての幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校が期間を決めて行いました。期間中は、保護者などにも協力していただきました。

各園や学校では、日常的にあいさつの指導を行い、あいさつの習慣化を目指しています。笑顔であいさつを交わす阿久比町にしたいものです。



〈あいさつ運動の様子〉

親子ふれあいキャンペーン 10月～11月に実施

園児・小学生は読み聞かせや読書を、中学生は親子でのふれあい活動を行いました。

親子で一緒に過ごしたり話題を共有したりすることは、子どもの成長にとってかけがえのないものです。親子で読書や会話をする時間を持ち、親子のきずなを深めましょう。

家庭、園・学校がともに育ち合うための手引き 小学校1年生の4月に配付

小学校入学時に「家庭、園・学校がともに育ち合うための手引き」を配布しました。この冊子では、「阿久比町めざす子ども像」、6歳～15歳の「めざす子ども像」と「家庭からの働きかけ」「学校からの働きかけ」を示しています。

また、子育てに悩んだときに手助けとなるように「子育てQ&A」を掲載しています。子どもの成長に合わせて活用してほしいと思います。



ノーテレビ・ノーゲームデー 毎月第1・第3水曜日に実施

毎月第3水曜日を「ノーテレビ・ノーゲームデー」とし、午後8時以降はテレビ・ゲームなどの電子機器のスイッチを切り、家族と団らんしましょうと呼び掛けてきました。

「ノーテレビ・ノーゲームデー」には、テレビやゲームなどの時間を決めて行動できるようになってきています。さらに、携帯電話やスマートフォンについても使い方を見直してほしいと考え、今年度からは「ノーメディアデー」として、毎月第1・第3水曜日に実施しています。テレビ・携帯電話・スマートフォン・パソコン・ゲーム機などの利用について、ご家庭で話し合ってください。

【ノーテレビ・ノーゲームデーの実践状況】

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	全体
平成25年4月	75.9%	73.9%	80.2%	82.4%	73.2%	72.7%	70.4%	25.3%	5.7%	61.5%
平成26年7月	81.7%	77.4%	75.3%	90.1%	83.3%	91.6%	78.5%	57.2%	24.5%	73.4%

睡眠不足は肥満につながります。

睡眠不足では、学力はあがりません。

午後10時～深夜2時に成長ホルモンの8割が分泌されます。

防災への意識改革 vol.259

⚡ 防災行政無線情報は電話でも 防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

災害時に備えた炊き出し訓練を実施

勤労福祉センター（エスペランス丸山）で7月10日、町赤十字奉仕団が主催して、災害時に備えた炊き出し訓練などを行いました。カレーライスを作る炊き出しの訓練では、奉仕団役員の指導により、参加者らは、一人分ずつカレーの具材などを「ハイゼックス」と呼ばれる特殊なポリエチレン袋に詰めていきました。ご飯はお湯の中にといだお米を入れる「湯炊き」という方法でカレーと同様に、はそりを使って炊きあげました。参加者らは訓練で作ったカレーライスの出来に満足そうでした。参加した女性は「お米の湯炊きは初体験。良い勉強になりました」と話しました。午後からは、日本赤十字社愛知県支部職員を講師に迎え、災害時に備えた講話を聞いた後、奉仕団団長の指導により、毛布を使ったガウンや風呂敷リュックの作り方など、災害時に役立つ実技の講習が行われました。

会を主催した町赤十字奉仕団団長の三留千江子さんは「何事も経験が大切。今回訓練に参加した人が、経験を生かして災害時にリーダーシップを発揮してくれれば」と参加者の活躍を期待していました。



ハイゼックスの空気を抜く参加者



毛布を使ったガウンづくりの実践

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催

迫りくる巨大地震などに備え、地域防災の実践的な指導者として、災害に対する正しい知識や防災活動の技術を身に付けませんか。東浦町と合同で開催します。

- 開催日 9月27日(日)、10月25日(日)、12月13日(日)、平成28年1月31日(日)
- 時間 午前10時～午後4時(昼食は各自持参)
- 場所 勤労福祉センター(エスペランス丸山)
- 受講料・定員 無料・30人程度(先着順)
- 主な講座内容 災害の基本論、災害図上演習、自主防災活性化演習、家具転倒防止講習、応急手当実習、災害救援ボランティアセンター演習など(講座内容は変更になる場合があります。)
- 申込方法など 8月31日(月)までに電話で申し込みください。
- 申し込み・問い合わせ先 防災交通課防災係 ☎(48)1111(内208)

夏の交通安全キャンペーンを実施しました

夏の交通安全県民運動(7月11日～20日)期間中の7月11日(土)、アピタ阿久比店で、宮津団地交通少年団、交通安全協会半田支部阿久比分会、半田警察署署員などが啓発物品を配り、交通安全を呼び掛けました。

半田警察署員は「夜間の交通事故が増えています。夜間の運転は、ライトを上向きにして前方をよく確認しましょう」と注意を呼び掛けました。

キャンペーン後には、アピタ周辺の県道で飲酒運転根絶パレードを行いました。



子どもと本を読もう！②⑦ 「阿久比町子ども読書活動推進計画」

「子どもと本を読もう！」では、阿久比町子ども読書活動推進計画の取り組みと図書館員お薦めの本を紹介していきます。

保育園では、園児の年齢に合わせて、毎日のように絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。絵本の貸出しを行い、家庭でも読み聞かせを楽しんでもらえるようにしています。



絵本の読み聞かせ（城山保育園）

☆図書館員のつぶやき☆

夏休みを楽しんでいますか？家庭でのお話会には紙芝居もいいですよ。図書館で借りてみてはどうでしょうか。

問い合わせ先 町立図書館 ☎(48)6231

8月におすすめの本

『わたしが外人だったころ』

鶴見 俊輔 文 佐々木 マキ 絵

わたしは、アメリカにいた時、外人でした。戦争中の日本にもどると、日本人を外人と感じて毎日すごしました。哲学者の著者が体験した日本人の考え方の「ふしぎ」。

（小学校高学年向け）



『ヨハンナの電車のたび』

カトリーン・シェラー 作

松永 美穂 訳



今、電車の絵をかいているところ。ながーくつながった電車。ここからおはなしをはじめましょう。みていてね。これからいろんなことがおこりますよ。

（小学校低学年向け）

「ゴミ減量作戦」を実施しよう！①

町内で発生する家庭ゴミは年々増加しています。再利用できるゴミを正しく分別して、家庭から排出される燃えるゴミを削減しましょう。

平成27年6月の燃えるゴミの総量
481.5 t（人口1人あたり570g/日）

本年度の減量目標として、人口1人あたり512g/日と定め、町民の皆さんの協力を得ながら達成したいと思います。

～間違えやすいゴミ分別～ 廃プラスチックの種類

緩衝用の発泡スチロール、みかんなどの網ネット、卵のパック容器、調味料ボトル、洗剤ボトル、化粧品ボトル、生鮮食品のトレイ、コンビニ弁当の空き容器、包装フィルム（タバコ・お菓子・チーズなど）、プラスチック製のフタ、レジ袋といった容器・包装に使われていたものは町指定の「プラスチック製容器包装収集袋」に入れて捨ててください。

の表示がある物も有りますので、探してみてください！

※ 弁当の容器などは汚れを落とし、水を切ってから出してください。汚れが落ちない場合は、燃えるゴミで出してください。

問い合わせ先 建設環境課環境係
☎(48)1111（内310・317）

使用済み小型家電を回収しています

町では昨年度より、使用済み小型家電（パソコン、扇風機、ラジカセ、携帯電話、各種ゲーム機、ファンヒーター、ドライヤーなど）を無料回収しています。併せて、資源ごみの回収も行っています。

※ パソコン内の個人情報などは削除してからお持ちください。冷蔵庫・テレビ・エアコン・洗濯機は回収できません。

■ 日 時 毎月第1土曜日（1月は第2土曜日）午前9時～午前11時30分

■ 場 所 役場南側ロータリー付近（マイクロバスなどの車庫の前）

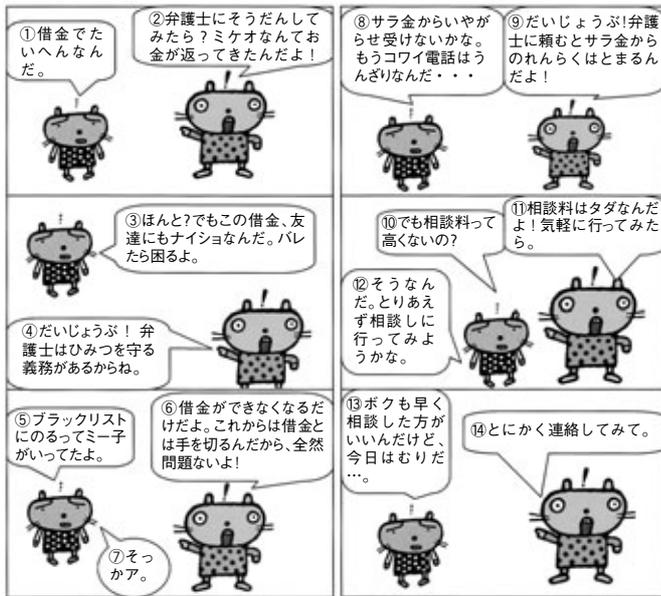
■ 問い合わせ先
建設環境課環境係
☎(48)1111（内310・317）

多重債務でお困りの方へ

☆無料法律相談を開催します

サラ金・クレジット会社からの借入が原因ではありませんか？

弁護士が無料で相談にのります。借金の問題は解決できます。一人で抱え込まないでください。



- 相談日 8月21日(金)
- ※ 当日、住民福祉課国保年金係窓口で受け付けをしてください。相談会場へ案内します。
- 相談時間 午後1時～午後5時
(受け付けは4時30分まで)
- ※ 弁護士との相談は予約優先です。
- 問い合わせ先 住民福祉課国保年金係
☎(48)1111 (内214・216)

- ◎相談は無料です。
- ◎愛知県弁護士会のサラ金・クレジット相談担当の弁護士が応じます。
- ◎借金について弁護士に相談し、解決している人はたくさんいます。まずはお気軽に相談してください。
- ◎阿久比町でもこの相談会で過払金が返ってきた人がいます。



愛知県弁護士会キャラクター 聞之助(きくのすけ)

地域包括支援センターからのお知らせです！

☆認知症介護をされている方必見☆

認知症介護家族支援教室に参加しませんか



家族の様子がどうもおかしい。認知症では…と気になっていませんか？

認知症の介護に振り回されて、疲れていませんか？

これから先の介護に戸惑いや不安を感じていませんか？

他の皆さんはどのように介護しているのか聞いてみたいと思いませんか？

認知症の人に、どのように接していいのか困っていませんか？

この教室は認知症の方を介護する家族の負担を少しでも軽減できるように、知識の習得、仲間づくり、個別相談など、それぞれの家族に合わせたサポートをします。お気軽に参加申し込みをしてください。

- 開催日 10月1日、29日、11月19日、12月17日、平成28年1月14日、2月4日の各木曜日(計6回)
- 時間 午後1時～午後4時(第1回は午前10時～午後2時)
- 場所 保健センター(オアシスセンター内)
- 対象 初期から中期の認知症の方を介護している家族
- 内容 認知症介護に携わっている医師等専門家による講義と家族交流会
- 定員 15人
- 料金 無料(第1回の昼食代は必要)
- 申し込み方法など 9月14日(月)までに電話で申し込んでください。
- 申し込み・問い合わせ先 地域包括支援センター ☎(48)1111 (内318・319)



お知らせ

Information

●聞こえの心配な乳幼児の保護者の皆さんはご相談ください

「音に反応しない」「名前を呼んでも振り向かない」など子どもの聞こえのことなどで悩んでいる保護者の方は、1日でも早く、愛知県立一宮聾（ろう）学校の乳幼児教育相談をご利用ください。

「聞こえ」と「ことば」は、3歳までにその基礎が確立するといわれます。そのため、聞こえによることばの遅れに対する教育は、早ければ早いほど効果が上がります。

少しでも子どもの聞こえや聞こえによることばに不安を抱かれましたら、ためらわずに連絡してください。

教育相談

悩みや子育てへのアドバイス、聞こえに関する簡単な検査を行います。

乳幼児教室

聞こえや聞こえによることばに障がいのある子どもと保護者を対象に個別支援を行います。（個別指導を毎週1回、2歳児は週1回の集団指導も行っています。）相談、聴力測定、指導料は無料です。

進路相談

難聴の子どもの進路相談を受け付けています。

問い合わせ先

愛知県立一宮聾学校幼稚部（教育相談担当）☎0586(45)6000

●甲種防火管理講習会（再講習）を開催

300人以上収容できる特定用途防火対象物の防火管理者は、資格取得後最初の4月1日から5年内ごとに再講習の受講が必要です。

- 日時 10月23日(金)午後1時30分～午後4時
- 場所 半田消防署3階講堂
- 定員 50人（先着順）
- 受講料 1,500円

ひとり親家庭レクリエーション会を開催

町社会福祉協議会では、ひとり親家庭を対象としたレクリエーション会（日帰りバス旅行）を開催します。

- 日時 8月23日(日)午前8時30分に勤労福祉センター（エスパランス丸山）出発（午後5時30分帰町予定）
- 行き先 ラグナシア
- 定員 35人（先着順）
- 参加費 1,000円（大人、子ども共通で昼食代を含みます。）
- 対象者 町内に在住の愛知県遺児手当または阿久比町遺児手当を受給しているひとり親家庭の親子
- 申込期限 8月10日(月)
- 申し込み・問い合わせ先 社会福祉協議会 ☎(48)1111（内252）



●申し込み方法など

知多中部消防管内の各署所で配布する申込書（ホームページからもダウンロードできます。）に記入し、写真1枚（縦3センチメートル×横2.3センチメートル）、受講料、甲種防火管理講習（新規または再講習）修了証の写しを添えて、9月7日(月)から直接消防本部予防課へ申し込みください。

問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部 予防課 ☎(21)1491
FAX (22)7420
ホームページ
<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

所・20人（小学校4年生以上・先着順）

●普通救命講習Ⅰ

胸骨圧迫（心臓マッサージ）や人工呼吸、成人に対する心肺蘇生法、AED（電気ショックをかける機器）の使い方などを学びます。

- 日時・場所・定員
- ▽9月10日(木)午後1時30分～午後4時30分・半田消防署阿久比支署・20人（先着順）

●上級救命講習

「普通救命講習Ⅰ」に加え、外傷手当・運搬法などを学びます。

- 日時・場所・定員
- ▽9月19日(土)・午前9時～午後6時・半田消防署・30人（先着順）

申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部 救命入門コース
半田消防署北部出張所 ☎(28)5119
普通救命講習Ⅰ
半田消防署阿久比支署 ☎(47)0119
上級救命講習
半田消防署 ☎(21)1492
年度計画、詳細はホームページで確認できます。
<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

●救命講習を開催

救命入門コース

「救命入門コース」は、90分の短縮講習会です。胸骨圧迫（心臓マッサージ）の方法とAED（電気ショックをかける機器）の使い方などを学びます。

- 日時・場所・定員
- ▽9月12日(土)午後1時30分～午後3時・半田消防署北部出張

お知らせ

Information

●大学通信教育合同入学説明会を開催

通信教育を行っている大学などの合同入学説明会を開催します。
(申込不要・入場無料)

■日 時 8月23日(日)午前11時～午後4時

■場 所 愛知県産業労働センター(ウインクあいち)8階

■内 容 大学ごとに相談コーナーを設け、大学の教職員による講義内容、学習方法、受講手続きなどの説明と大学通信教育ガイドを配布します。

問い合わせ先

公益財団法人私立大学通信教育協会
☎03(3818)3870

●精神保健福祉家族教室を開催

家族同士で悩みを話し合い、精神疾患などについて理解を深めませんか。

■対 象 半田保健所管内に在住の精神障がい者の家族

■日 程・内 容

▽【家族の集い】11月11日(水)、平成28年3月9日(水)・「日

頃の悩みを語り合おう」

▽【講演】9月9日(水)・精神疾患への理解と対応について(一ノ草病院精神保健福祉士)、平成28年1月13日(水)・精神疾患を抱える人が地域で安心して暮らすためには(訪問看護ステーション和来スタッフ)

■時 間 午後2時～午後3時30分

■場 所 半田保健所(半田市出口町)4階大会議室または2階第4相談室

■申し込み方法

▽【家族の集い】前日までに電話で申し込みください。(当日参加も可)

▽【講演】開催日の1週間前までに電話で申し込みください。

申し込み・問い合わせ先

愛知県半田保健所健康支援課こころの健康推進グループ ☎(21)3340

●自衛官採用説明会を開催

■日 時

▽8月5日(水)午後5時～午後7時

▽8月22日(土)午前10時～正午

■会 場

自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所(半田市南末広町)

■採用種目(進学・就職種目など)

▽防衛医科大学校医学科学生(自衛隊の幹部医師を目指します。)

▽防衛医科大学校看護学科学学生(自衛隊の看護師、保健師を目指します。)

▽防衛大学校学生(自衛隊を動かす幹部を目指します。)

▽航空学生(航空機パイロットを目指します。)

▽一般曹候補生(チームリーダーを目指します。)

▽自衛官候補生(第一線での活躍を目指します。)

■受験資格

【防衛医科大学校医学科学生、防衛医科大学校看護学科学学生、防衛大学校学生、航空学生】21歳未満の高校卒業者(見込み含む。)

【一般曹候補生、自衛官候補生】18歳以上27歳未満の者

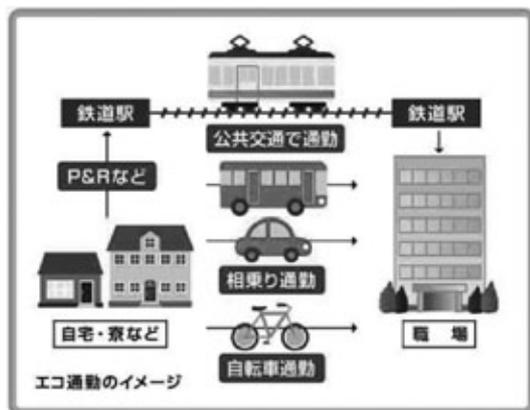
※ 年齢は平成28年4月1日現在のものになります。

問い合わせ先

自衛隊愛知地方協力本部半田地域事務所 ☎(21)0004

エコモビ

実践キャンペーン 参加事業所募集中!



愛知県では、「エコモビリティライフ(エコモビ)」(クルマと公共交通、自転車、徒歩などをかきこく使い分けるライフスタイル)推進に取り組む「エコモビ実践キャンペーン」を実施します。そこで、キャンペーンに参加していただく県内の事業所を募集します。

■実施期間 11月19日～12月18日

※ 12月2日(水)は県内一斉「エコ通勤デー」

■内 容 県内一斉「エコ通勤デー」参加、エコ通勤の推進、環境に配慮した自動車利用の推進など

■参加登録など 「エコモビ」Webサイトをご覧ください。(「エコモビ 実践」で検索してください。)

■応募期限 12月1日(火)【参加登録いただいた企業などの名称・所在市区町村は県Webページなどに掲載します。】

■問い合わせ先 愛知県振興部交通対策課 ☎052(954)6125

お知らせ

Information

●母子家庭等就業支援 講習会を開催

母子家庭の母などが就職に結びつく可能性の高い技能・資格を習得し、自立を促進するための講習会です。

■対象者 愛知県内に住んでいる母子家庭の母および寡婦の方

■講習内容・日程・会場

▽【パソコン講習中級】10月11日(日)～平成28年1月24日(日)のうち15日間・SFNアカデミー金山校

▽【調剤薬局事務】10月10日(土)～11月21日(土)のうち7日間・国際医療管理専門学校名古屋校

▽【経理事務】10月31日(土)～平成28年2月13日(土)のうち15日間・株式会社東京リーガルマインド名古屋駅前本校

▽【介護職員初任者研修】10月3日(土)～平成28年1月23日(土)のうち16日間、10月4日(日)～平成28年1月24日(日)のうち16日間・SFNアカデミー金山校、10月13日(火)～平成28年2月9日(火)のうち16日間・未来ケアカレッジ名古屋

駅前校

▽【登録販売者講習】10月18日(日)～平成28年3月6日(日)のうち20日間・国際医療管理専門学校名古屋校

■受講料 原則無料(ただし、教材費・交通費は自己負担)

■申し込み方法 8月21日(金)までに役場子育て支援課で配布している受講申込書を提出してください。

申し込み・問い合わせ先

子育て支援課子育て支援係
☎(48)1111(内226)
愛知県母子寡婦福祉連合会
☎052(915)8862

●家屋の新築、増築、取り壊しをされた方へのお知らせ

家屋についての固定資産税は、毎年1月1日現在の所有状況により課税されます。

新築、増築家屋については、固定資産評価額算定のための調査をする必要があります。取り壊した家屋については、年内に取り壊したことを確認して課税台帳から抹消す

する必要があります。新築、増築、取り壊しをされた方、または年末までにこれらの予定がある方はお知らせください。

また、一定の条件の下で家屋を改修した方については、固定資産税が減額となる制度があります。

▽耐震改修減額

▽バリアフリー改修減額

▽省エネ改修減額

これらの制度の適用を受けるためには、申告が必要になります。

申告・問い合わせ先

税務課固定資産税係
☎(48)1111(内218・231)

●住宅用地の利用状況が変わった場合は申告が必要です

住宅用地は、税負担を軽減する必要があります。そのため、所有者からの申請により課税標準の特例措置が適用されます。

土地の所有者は、住宅用地の課税標準の特例措置の適正な運用のため、土地の利用状況が次のように変わった場合には、申告が必要となります。

▽さらに地に住宅を新築し、新たに住宅用地になった場合

▽店舗などを住宅に改築し、住宅用地になった場合

▽店舗等併用住宅で、居住部分とそれ以外の部分の床面積に変更があった場合

▽住宅を店舗などに改築し、住宅用地でなくなった場合

▽土地の利用状況を変更した場合(例：隣接地を取得して住宅用地とした、新たに敷地の一部を貸し駐車場に変更したなど)

▽住宅を取り壊し、住宅用地でなくなった場合

▽住宅用地の住宅戸数に変更があった場合

申告・問い合わせ先

税務課固定資産税係
☎(48)1111(内218・231)

消防職員を募集

知多中部広域事務組合では、平成28年4月採用予定の消防職員を募集します。

■定員 4人程度(高校卒)

■応募資格 平成9年4月2日以降に生まれ、高校を平成28年3月までに卒業見込みの方

■試験日 9月20日(日)

■申し込み方法など 8月17日(月)～21日(金)に知多中部広域事務組合消防本部総務課へ申し込みください。(申込書などは、消防本部総務課またはホームページで入手してください。)

■申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部総務課

☎(21)1490 F A X (22)7420

ホームページ

<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>



お知らせ

Information

●児童扶養手当・愛知県遺児手当・阿久比町遺児手当の現況届を提出してください

8月は現況届提出月です。提出が必要な方には、それぞれの届出用紙を送付します。現況届が未提出の場合、手当の支給が停止されます。期日までに提出してください。

■提出期間

8月3日(月)～31日(月)

提出先・問い合わせ先

子育て支援課 子育て支援係
☎(48)1111 (内226)

●個人事業税第1期分の納税をお忘れなく

個人事業税の第1期分の納期限は、8月31日(月)です。8月中旬に県から納税通知書をお送りしますので、最寄りの銀行、農協、漁協、ゆうちょ銀行(ゆうちょ銀行代理店の郵便局を含みます。)などの金融機関もしくはコンビニエンスストア(納付書の納付金額が30万円以下のものに限りです。)または県税事務所で納付してください。

なお、Pay-easy(ペイジー)に対応しているインターネットバンキングまたはATMを利用して納付することもできますので、ぜひ

今月の納税など

町県民税	2期分
国民健康保険税	1期分
介護保険料	1期分
後期高齢者医療保険料	2期分

納期限は**8月31日(月)**です。

※ 口座振替の方は、口座の残高確認をお願いします。

「あいちシェイクアウト訓練」に参加しませんか

愛知県では、「防災週間」(8月30日～9月5日)中に「県民総ぐるみ防災訓練」で、地震を想定して参加者が一斉に行動する「あいちシェイクアウト訓練」を実施します。時報などを合図に、さまざまな場所で自ら「姿勢を低く」「頭を守る」「じっとする」の基本的な安全行動をとります。

■日 時 9月1日(火)正午の時報を合図に約1分間(独自に設定した日時で実施することも可)

■場 所 県内全域(自宅など)

■対 象 どなたでも参加可(参加費無料)

■申し込み方法 8月31日(月)までにホームページまたはFAXで次の項目を入力・記載の上、参加表明してください。

▽自宅などの郵便番号▽参加する方のニックネームやイニシャル、団体名、グループの呼称など▽参加人数

■問い合わせ先 愛知県防災局災害対策課 ☎052(954)6149(直通)
FAX052(954)6911 ホームページ <http://www.aichi0901.jp>



ひご利用ください。(ただし、領収証が発行されません。)

また、納税には便利で安全な口座振替制度もあります。

問い合わせ先

愛知県知多県税事務所課税第一課
県民税・事業税グループ
☎(89)8174

●貸切バスの運賃料金制度の変更について

国土交通省では、昨年4月に貸切バスの新しい運賃制度をスタートしました。

新制度では、貸切バス事業者が安全で安心な輸送サービスの提供を行うように、安全にかかるコストを反映した適正な運賃の収受を徹底させます。これまで、さまざまな運賃体系があったものを時間・キロ併用運賃へ一本化し、分かりやすくしましたが、運行内容によっては今までの運賃より高くなる可能性もあります。

ご理解いただきますようよろしくお願いします。

問い合わせ先

中部運輸局愛知運輸支局旅客・監査担当 ☎052(351)5312

公益社団法人愛知県バス協会
☎052(551)5484

●終戦ときに引揚者から預かった通貨・証券などを返還しています

名古屋税関では、終戦後に外地から引き揚げてきた方が、税関などに預けた通貨や証券などを返還しています。今なお引き取り手がなく、保管されたままになっているものが多数あります。

返還請求は家族の方でも構いません。心当たりの方は、お問い合わせください。

■返還している通貨、証券など

▽上陸地の税関または海運局に預けた通貨(旧日本銀行券、旧日本軍軍票など)、証券など(支那事変割引国庫債券、大東亜戦争割引国庫債券など)

▽帰国前に在外公館や日本人自治会などに預けた通貨、証券などのうち、その後日本に返還されたもの

問い合わせ先

財務省名古屋税関監視部監視通関部門 ☎052(654)4060
名古屋税関豊橋税関支署衣浦出張所監視担当 ☎(21)9013

お知らせ

Information

●公文書公開・個人情報開示の実施状況を公開

阿久比町情報公開条例と阿久比町個人情報保護条例に基づき、平成26年度の公文書公開の実施状況と個人情報開示の実施状況を公表します。

公文書公開

- 請求件数 31件
- 公開、部分公開、非公開、却下の件数
 - ▽ 公開 15件
 - ▽ 部分公開 9件
 - ▽ 非公開 4件
 - ▽ 却下 3件
- 不服申し立ての件数（処理状況）
 - 1件（受付すべき案件ではないため、当初の決定を取り消す。）

個人情報開示

- 請求件数 2件
- 開示、部分公開などの件数
 - ▽ 開示 2件
- 是正の申し立ての件数 0件
- 不服申し立ての件数 0件

問い合わせ先

総務課庶務係 ☎(48)1111（内230）

●ご寄付ありがとうございます

竹内解男様

阿久比中学校へ琴1面をご寄付いただきました。

編集後記

皆さん、夏の風物詩スイカは好きですか。実は私はスイカが苦手。思い返せば物心がついたころから、夏になると朝・昼・晩と毎食、食卓にあがるスイカ。あまりの登場回数の多さに中学に入る頃から、徐々に私とスイカの間には深い溝ができていきました。しかし、スイカ割りの取材で、その関係に変化が。スイカ割り後、割りたてのスイカを勧められましたが、空気を読まず断る私。しかし、周りを見渡すと、スイカをおいしそうにほおばる子どもたちに囲まれていたのです。子どもたちが醸し出す「スイカ、うまいよ」の雰囲気。私はその雰囲気負け、思わずスイカを食べてしまったのです。取材で乾いたのを潤す、そのみずみずしさ、意外にうまい。久しぶりにスイカとの溝が埋まった瞬間でした。

8月15日は

終戦記念日

戦没者を追悼し、
平和を祈念する日です。

正午には家庭でも1分間の黙とうを

今年も“緑のカーテン”に挑戦⑤ アサガオが頑張っています！

ようやくアサガオのつるが伸び、設置してあるネットに登り始めました。登り始めたつるは、全部で4本。このまま2階の窓まで伸び、きれいな花をたくさん付けて欲しいです。

3個の実が付き、順調に成長していたパッションフルーツですが、1個が完熟する前に地面に落ちてしまい、残念な気持ちになってしまいました。残り2個が完熟するのをじっくり待つことにします。



■ 問い合わせ先 建設環境課環境係 ☎(48)1111（内310・317）

お詫びと訂正

7月1日号と併せて配布した「阿久比町新庁舎建設記念プレミアム商品券チラシ」の取扱加盟店名に誤りがありました。

訂正してお詫びします。

【誤】 枳源商店 【正】 梶源商店

■ 問い合わせ先 産業観光課商工労政係 ☎(48)1111（内234・369）

苗代句会六月作品

梅雨空や連山墨絵見る如し	滝の風婦人の傘を飛ばしけり	螢舞ふ万葉仮名の飛跡かな	視る前を槍に泳いで鉢目高	散歩径羅透けし匂ひけり	今朝もまた曲がりたがりの胡瓜とる	白鷺を置いて整ふ青田かな
新美 英記	桑山 福郎	森 禎史	名倉 英二	井本 庄一	深谷 靖	前田 泰男
妻が出すものを素直に更衣	病む母の分も潜りて茅の輪かな	リラの花散る弟の枢窓	生まれ来て生まれ変わって七変化	手相見の言ひし天分宵祭	斎場に孤独の時間梅雨深し	去年の釘探して風鈴吊しけり
岡戸 隆明	安井まこと	下内のぶゆき	豊田 定男	北中 祥子	新美 京子	溝口スミ子

あぐいふれあい盆踊りの夕べ

“輪になって踊りませんか”



■日時 8月16日(日) 午後6時～午後8時30分

※雨天時は17日(月)に延期

■会場 ふれあいの森

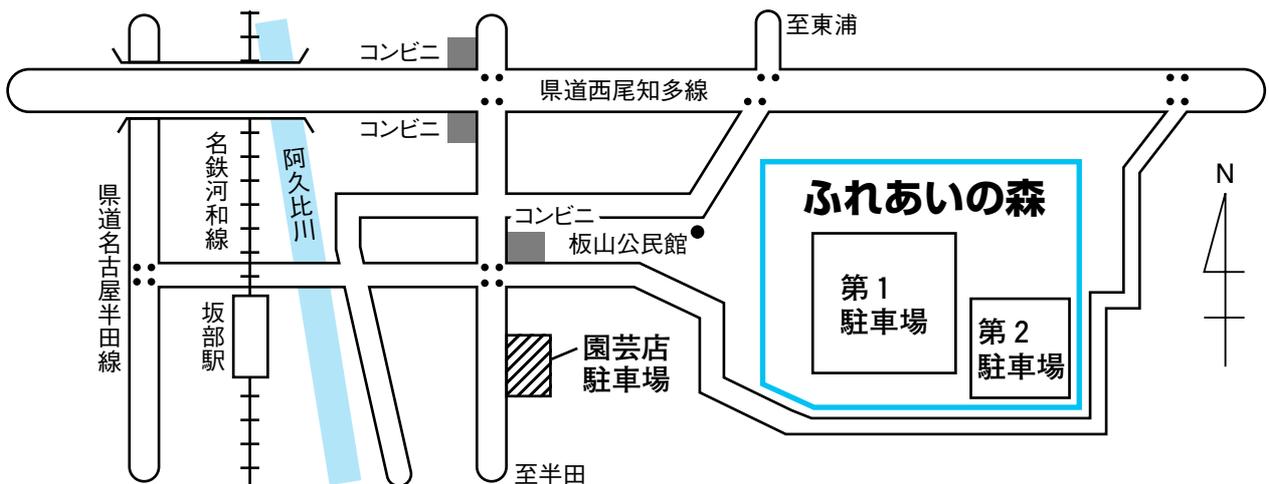
駐車場はふれあいの森第1駐車場、第2駐車場および園芸店の駐車場があります。台数に限りがありますので、車での来場は、乗り合わせをお願いします。自転車、徒歩での来場にご協力ください。

■内容 盆踊り大会

お菓子の配布や小学生以下を対象にした無料模擬店(金魚・めだかすくいやヨーヨー風船つり)、うちの配布、アトラクション(阿久比吹奏楽団・チアキッズGOGO)など

■主催 阿久比町文化協会

■問い合わせ先 文化協会事務局・社会教育課公民館係 ☎(48)1111 (内260・261)



阿久比町
マスコットキャラクター
アグビー

阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
- ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
- ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。

人口と世帯

世帯数	10,070(-4)	6月中の異動
人口	28,114人(-3)	出生 19 転入 70
男	13,896人(-16)	死亡 17 転出 75
女	14,218人(+13)	

()は前月との増減数 平成27年7月1日現在

■発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町 大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111)
編集/総務部政策協働課
■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>
資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

目のご不自由な方が広報あぐいをご利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」がCDに音訳録音しています。録音したCDをご利用希望者へ無料で送付しています。ご利用希望者は、下記までご連絡ください。
■問い合わせ先 町社会福祉協議会・ボランティアセンター☎(48)1111 (内252)